

第2次国分寺市ビジョン等策定検討委員会（第7回）要点記録

日 時：令和6年11月12日（火）午後6時30分～午後9時00分

場 所：国分寺市役所 第一・第二委員会室

出席者：牛山委員長、山下委員、井上委員、富田委員、田窪委員、鈴木委員、前田委員、
小田委員、関口委員、出町委員、小柳委員

欠席者：山岸副委員長、森木委員、藤原委員、松本委員、安東委員、内藤委員

次第

- 1 開会の挨拶

議事

- 1 第2次国分寺市総合ビジョン前期実行計画（素案）に関する意見交換について（資料1・資料2）
- 2 （仮称）国分寺市デジタル田園都市構想総合戦略策定の方向性について（資料3）
- 3 その他

（会議録）

次第

1 開会の挨拶

委員長より、開会の挨拶を行った。

議事

1 第2次国分寺市総合ビジョン前期実行計画（素案）に関する意見交換について

事務局より、資料1に基づき説明を行った後、資料2を用いて第2次国分寺市総合ビジョン前期実行計画（素案）の内容の検討、グループでの意見交換を行った。

【資料1】参照

委 員： 11月2日（土）に実施された第6回委員会の後、当日検討した施策以外の項目について意見をまとめ、事務局へ提出したが、意見取りまとめの状況はいかがか。

事 務 局： 第6回委員会にいただいた意見については、現在取りまとめ中であり、後日、全ての施策に対する御意見を一覧化し、共有したいと考えている。

委 員： 委員から収集した意見を一覧化する際は、事務局側で意見の取捨選択を行うか。

事 務 局： 事務局で文言の修正を行うことはあるが、基本的には意見の取捨選択は行わず、全て一覧化する想定である。ただ、同様の意見が複数ある場合の取りまとめ方については検討中である。

委員 長： 同様の意見の取扱いについては、どれだけあったかで優劣をつけるのではなく、全ての意見を委員会の意見として平等に扱うべきと考える。

事務 局： 承知した。

委員 長： 本委員会で収集した意見の反映状況及び市の考え方も後日説明いただくとの認識で良いか。

事務 局： 御認識のとおり。今後、本委員会で収集した意見は全庁に展開し、各課で検討する予定である。各課での検討結果を反映した素案及び意見の反映状況については、1月下旬から2月上旬までに開催予定の次回委員会で共有することを想定している。

2 (仮称) 国分寺市デジタル田園都市構想総合戦略策定の方向性について

事務局より、資料3に基づき説明を行った。

3 その他

事務 局： 次回の委員会は、令和7年1月下旬から2月上旬までに開催を予定しており、本委員会の御意見及び市議会での議論を踏まえた、第2次国分寺市総合ビジョン前期実行計画（素案）をお示しすることを考えている。日時等の詳細が決定し次第、御連絡する。

委員 長： これをもって第7回第2次国分寺市総合ビジョン等策定検討委員会を閉会する。

以上